



上越市議会議員

宮崎朋子 議会通信

ミヤザキトモコ ギカイツウシン

◆12月定例会（議会）のポイント

～コロナ対策補正予算と各種計画など～

◆一般質問 ～農業と災害対策について～

◆議員活動奮闘記 ～マスク生活に思う～

◆地元の情報

Vol,3

発行月 2021年1月

所属

- 会派 創風
- 農政建設常任委員会
- 広報広聴委員会
- 新型コロナウイルス調査対策特別委員会
- 県道新井柿崎線整備促進議員連盟
- 保倉川放水路整備促進議員連盟
- 日韓親善上越市議会議員連盟
- 三和区国県道整備促進期成同盟会
- 桑曾根川・錦川改修促進期成同盟会

事務所

〒943-0231 新潟県上越市三和区鴨井471

携帯 090-3545-6087

q8s-3n8h@joetsu.ne.jp



発行者/上越市議会議員 宮崎朋子

表紙の色 「天色～あまいろ～」
不安を拭い去るような清々しい空の色

みなさまのご意見
をお寄せください

FAX 025-333-0424

宮崎朋子 議員活動 奮闘記

～マスク生活に思う～

私たちは、マスクや消毒、三密回避を行い早1年がたとうとしています。マスクを付けての会話は、表情がわかりづらく目でモノをいうことや、大きなうなずきが大切です。

同時に、見えないからこそ、いつも以上に相手の気持ちをおもんばかることが必要だとあらためて振り返る1年でした。

マスク越しの活動を支えてくださった皆様に感謝し、この先は、市民の皆様が喜びを声に出せる社会を目指し励んでまいります。

活動記録 (10/11～12/31)

- 3月議会の予定
- 2月26日(金)～3月22日(月) 議会傍聴(是非お越しください！)
- まちづくり市民大学に参加(2回)
- 市内女性団体参加(4回)
- 観光セミナー参加
- 地域協議会傍聴(三和区/和地区/牧区/清里区/地域協議会研修会)
- 市民団体会議/イベント参加(9回)
- 新型コロナウイルス調査対策特別委員会(6回)
- 議員懇談会/議員勉強会(上越市におけるテレワークの可能性について)
- 会派勉強会(3回)
- 宮崎朋子議会報告会(11月/三和区にて)
- 農政建設常任委員会(第2期上越市空き家等対策計画(案)について)
- 農政連研修(市内の森林整備事業について)
- 上越市議会報告・意見交換会(11月)
- 女性市議と上越商工会議所女性会の意見交換会
- 防災士資格取得
- 市の事業参加(認知症講座)
- 農政建設常任委員会視察研修(上越市ガス水道局新庁舎)
- 広報広聴委員会(3回)
- 三和区振興会出席
- 保守系議員勉強会(子育て支援事業について)
- 12月定例会(11月30日～12月14日)
- 常任委員会傍聴(厚生/文経)
- 中山間地域セミナー聴講
- 地域福祉活動計画策定委員会参加



ガス水道局新庁舎見学



森林の伐採を見学

地元の情報

～三和区関連～

①農地の被害(鳥獣出没とポイ捨て被害)

当区においても、鳥獣被害が相次いでいます。当市のイノシシによる被害面積は15,5ha(令和元年度)と深刻な状態です。市では令和4年度までに被害面積を約1/6に減らすべく、従来の対策に加え鳥獣が出没しにくい環境づくりに取り組む集落支援などを行ってまいります。

また、区内の皆様より水田脇のポイ捨ての課題も伺いました。春先からの農作業への影響もあることから、議会としても課題として取り組んでまいります。

12月は、区内の9町内会にて議会報告をさせていただきました。ありがとうございました。1月以降もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



除雪作業は、目立つ色の服装で!くれくれもお気をつけて。



道路脇には空き缶が。立て看板だけでは効果が無いことも。

②小学校の適正配置について

区内の小学校の現状につきましては、平成28年より、地域協議会、保護者、町内会などにご意見を伺ってまいりました。現在、3校の生徒数は271人。教育委員会では、今後は保育園の保護者も交えて丁寧に意見を伺うとしています。さりとて、お子さまの成長と学びの期間は限られています。議会においても、そのことを大切に議論してまいります。

■12月補正後予算 118,919,043,000円（一般会計）

12月補正予算（先行議決分） 73,569,000円

〃（通常分） 162,173,000円

〃（追加提案分） 84,272,000円

■12月定例会 一般会計補正予算の内訳（抜粋）

①新型コロナウイルス感染症検査の助成

（介護保険施設及び障害者福祉施設に新たに入所、通所サービス等の利用者を対象にPCR検査に係る費用を助成します。/約300人を想定/条件有り）

②公の施設の指定管理者に対する補填の増額

（コロナウイルス感染症の影響による減収補填/四半期分/10施設/約4,000万）

③市道舗装の計画的修繕などの早期発注に係る債務負担行為

（5事業/令和3年度実施予定事業を前倒しで行うため）

④ひとり親家庭等に対して臨時特別給付金を再支給 など

（一世帯5万円/第2子以降1人につき3万円）

（詳しくは、広報上越をご覧ください）



子育て/学び/若者応援

◆上越市学校施設長寿命化の策定 など



◆老朽化した校舎を、20年ごとの改修等により、長寿命化を目指すとする策。議会においても、コスト縮減だけでなく、学校の適正配置も含め、丁寧に進めるべきと意見いたしました。



経済/産業/観光など

◆市内の文化財の条例制定と改正（旧今井染物屋/旧師団長官舎）

◆上越市食料・農業・農村基本計画の見直し など



◆レストランや手仕事館など、時代に合った新しい活用法で、歴史と文化が蘇ります。

◆今後約10年の農業の方向性を示すもの。加速する担い手不足と高齢化への対策が望まれます。

社会福祉/高齢者支援

◆木田庁舎のおもいやり駐車場の改修と時間外受付窓口の移設

◆「第4次上越市公の施設の適正配置計画（案）」 など



◆より障害者や高齢者にもやさしい庁舎になります。

◆公の施設のうち、市民文化系/スポーツ・レクリエーション系は約3割。次世代への移行過程と考え、柔軟な視点をもって議会としても検討してまいります。

市民のみなさまに、特に関係する項目を独自に選んで記載しています。

詳しくは、上越市HPをどうぞ→

<https://www.city.joetsu.niigata.jp/>

【コロナ禍の農業について】
災害に強いまちづくり
について問う



この度は、コロナ禍における農業の現状、そして市の支援策の進捗状況を問いました。
また、災害時における自助・共助は高齢者の多い当市にとり不安要素が多いのではないかと、という観点から、いくつかの質問と提案をいたしました。
先輩議員から、学ぶことの多い議会でした。これからも、懸命に取り組んでまいります。

【農業への影響について】

問 水稲への影響と次年度見込みは？
答 外食産業が打撃を受け、余剰米は昨年比で30万t増え、コシヒカリの一等米の仮渡金は600円に下落。市では令和3年度産に向け、販売農家への説明会を実施。以降は、多様な米生産や、複合経営への転換による生産者の所得確保と、リスクに備える為の情報提供を積極的に行っていく。
問 持続化給付金や農業近代化資金などの申請はあったか？
答 持続化給付金は100件ほど。農業近代化補助金申請は無かった。

【市の事業の進捗状況について】

問 インターネットショップピングモール（ECサイト）の進捗状況は？
答 事業は、コロナ禍で直接販売が難しい生産者を救うべく、上越産品に特化した販路拡大を目的としたものである。参加事業数は39件、売上も昨年度の6倍と、目標を大きく上回っている。
問 次年度以降の事業にもしつかりと反映させるべきと考えるが見解は？
答 ECサイトの利点は、生産者が自身の商品の値付けができること。こうした取り組みをこれからも応援していきたい。

【災害に強いまちづくりの課題】

問 戸数の少ない町内会もあり、ますます自主防災活動は困難になるのではと考えるが？
答 市の自主防災組織率は98.5%。複数の町内会で組織している地域もある。
問 個人の裏山等の土砂崩れなど、未然に防ぐための対応は？
答 兆候に気付いたら、市に相談してほしい。条件等はあるが国・県においても色々な対策はある。
問 長期避難を想定し「みなし仮設住宅」として空き家を活用できないか？
答 仮設住宅は、被災者の生活拠点となるため、ある程度まとまっていることが前提。現在、公営住宅を含む仮設住宅の備えがあるため、その考えは持ち合わせていない。
問 いまや鳥獣被害は市街地にも広がり、これも一つの災害と考える。鳥獣保護管理事業費の次年度増額と、さらなる対応強化を望むが見解は？
答 市では人災を含む被害防止のため、各地で学習会などを実施してきた。今後も危険性の周知徹底につとめていく。また、生ゴミ処理の徹底など、市民のみなさまにもご理解とご協力をお願いしたい。